



# 明日のなめがた

Namegata District General Hospital



## 新年の、挨拶

病院長 田畑 均



新年、あけましておめでとうございます。本年も地域医療に貢献できるよう、病院職員と共に努力してまいります。

日頃、地域の皆様方には病院に対する貴重なご意見を多くいただき、また、病院での各種催し物（講演会、勉強会、コンサートなど）にも参加していただいております。病院職員一同、皆様方にはたいへん感謝しております。

当院は鹿行医療圏（鉾田、行方、潮来、神栖、鹿嶋の5市を含む医療圏）にあります。この医療圏は医師が少なく、全国のワースト3に入っています。平成22年から24年までの2年間に於ける医師数の変化を見ますと、茨城県の中で医師が減ってしまった唯一の地域です（人口10万人あたり7.8人減）。茨城県全体では医師数は増加しているのですが、平成24年以後も鹿行地域は増えていません。当院は地域の医療体制、とくに救急医療体制に關しては全く改善されていない状況です。当院におきましても、平成22年以後は医師が減っており、皆様のご要望に充分に応えられなくなっています。しかし、地域の方々の健康は地元の診療所、病院が守らなくてはなりません。当院も地域の中核病院として、今後も現在の診療体制、救急医療体制を維持し、さらに発展させていかななくては成らないと

考えています。行政とも連携し、医師の増員を含めた病院診療体制の充実をはかると共に、他の病院、診療所とも協力し合い、地域の医療環境を良くしたいと思っております。

さて、昨年の当院システムの大きな変更の一つに『院外処方』導入があります。『院外処方』は厚生労働省が進めている医薬分業制度に伴うものです。昨年は薬剤師法の改定もあり、薬剤師が集まりにくい当院はやむを得ず、昨年10月に『院内処方』から『院外処方』へ切り替えました。地域の皆様方にはご不便をおかけしておりますが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

今後、地域の医療を良くしていくためには、地域の方のお力も必要です。皆様方との交流を深めることは重要と考え、昨年11月には『第1回市民と病院の交流会』を開きました。意見交換会では貴重なご意見を多くいただき、今後の病院運営上、有意義な会であったと思います。今後も病気に關する講演会、勉強会などで健康管理についてお知らせすると共に、交流の場を設け、病院の機能、診療体制などについての情報提供も行っていきます。皆様方からは多くのご意見をいただきたいと思っていますので、よろしくお願ひ申し上げます。

本年が皆様にとって良い年になることを願ひ、新年のご挨拶といたします。

## 病院の理念



### 1 患者の人権尊重

我々は患者の人権を尊重し、患者中心の医療を実践する。

### 2 医療の質の向上

我々は医療の質の向上に努め、全人的医療を目指す。

### 3 農協精神の遵守

我々は協同の精神を尊重し、地域住民の保健・医療・福祉に努める。

### 4 医療記録の適正管理

我々は医療記録を適正に管理し、原則として開示する。

### 5 権利擁護とプライバシーの保護

我々は患者の権利を擁護し、プライバシーの保護に努める。

# 新任医師紹介



整形外科

江藤 文彦

2014年10月より赴任しました整形外科の江藤文彦です。筑波大学を卒業後、筑波大学附属病院、筑波学園病院、水戸協同病院、東京医科大学茨城医療センターに勤務しておりました。赴任して2〜3ヶ月になります。医師やコメディカルの方々が優しく働きやすい環境で診療させていただきます。

当院の整形外科は部長の亀田先生のもと、3人という少人数で診療を行っていますが、小児から高齢者、スポーツ選手といった年齢層、部位ともに守備範囲の広い診療科です。切指などの専門性の高い領域は土浦協同病院にお願いすることになってしまいますが、大部分を占める救急外傷、脊椎疾患、関節疾患に対して患者さん個々のADLやニーズに合わせた保存治療や手術治療を行っていききたいと思っております。骨・関節疾患は投薬や手術のみで完治することはなく、それらと並行して行うリハビリテーションが非常に重要です。例えば、膝の人工関節の手術を受けて歩行時の痛みは改善したとしても、関節可動域を広げるためのリハビリを患者さん自身が継続しなければ曲がらない、伸ばせない膝になってしまいます。当院には回復期病棟があり、急性期を過ぎた患者さんのリハビリを長期的にみられることも魅力の1つと感じています。

最後になりますが、私はサッカーJ2の水戸ホーリーホックのチームドクターをしています。カシマスタジアムだけでなく、是非ケーズデンキスタジアムにも足を運んでいただき茨城県のサッカーを盛り上げていってください。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

# 感染制御チームの紹介及び活動

看護師 高橋 将

当院では感染管理を担う組織として、感染症対策委員会と感染制御チームという2つの組織があります。今回は当院の感染制御チームについてご紹介させていただきます。

感染制御チームというのは、一般的にICT (Infection Control Team) と呼ばれており当院では医師、看護師、臨床検査技師、薬剤師、放射線技師、理学療法士、事務員と様々な職種で構成されています。多職種で集まることで、各々の職種から見た感染制御を行なうことができます。さらに、メンバーの中には感染管理認定看護師 (日本看護協会認定資格) など、専門的な知識や技術を有した者もいます。

活動としては、院内ではサーベイランス、抗菌薬ラウンド、速乾性擦式手指消毒剤の使用量調査など。院外では

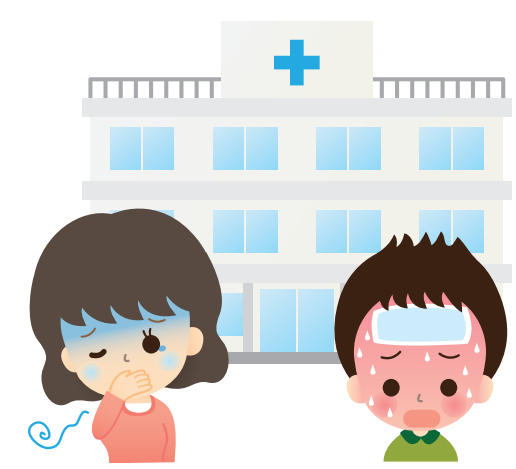
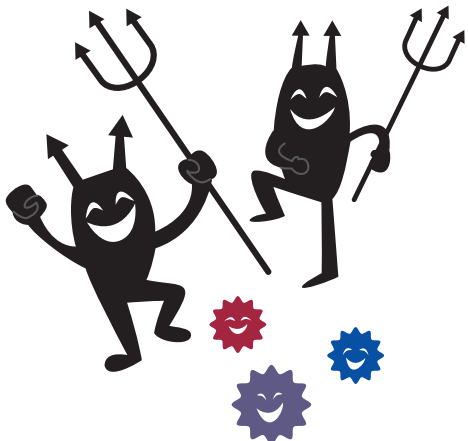


鉦田保健所管内院内感染等対策ネットワーク連絡会の事務局としてICT (一部メンバー) が協力しています。サーベイランスは、厚生労働省が行なっている院内感染サーベイランス事業に検査部門、集中治療室 (ICU) 部門、手術部位感染 (SSI) 部門、全入院部門に参加すると共に、その結果は、感染症対策委員会を通して職員にフィードバックを行なっています。

抗菌薬ラウンドは、昨今問題になっている、他剤耐性菌の発生抑制や治療に適切な抗菌薬の選択ができるように働きかけなどを行なっています。速乾性擦式手指消毒剤 (例…スーパ) の入り口にあるアルコール消毒剤の使用量は、適切なタイミングで消毒剤が使われているかを用量から算出し、確認しています。使用量が少

ないときなどは、手指衛生の勉強会を開催するなど対策を行なっています。鉦田保健所管内院内感染等対策ネットワーク連絡会は、感染症は入院元や退院先、転院先などへ施設を超えて広がる可能性があります。そのため、ひとつの施設だけで感染制御をするのではなく、複数の施設が合同で感染症について考え対策を講じる必要があると考え、管轄保健所と当院が中心となり、近隣の病院や医師会などの協力を得て活動しています。

鹿行地域の中核病院のひとつとして、院内のみならず院外の感染症にも注視し、近隣施設と協力し、地域一丸となつての感染制御を実現していきたいと思っております。



当院では11月29日に、地域住民のニーズを把握しサービスの向上に役立てようと、「市民と病院の交流会」を開催しました。

意見交換会では、全国の医師数格差を埋める政策はないのか、医学生・研修医を県内で確保する取り組みはないのか、救急医療を充実してほしい、など医師不足を心配する声がありました。そのほか、行方市の支援に関する質問や医薬分業の是非を問う意見もありました。

湯原副院長兼内科部長は、スライドを用い鹿行地域の医療体制を説明し、その上で、医師確保について「県でも地域枠修学資金制度など様々な対策をしているが、現状は個人の選択の自由の幅が非常に大きい。行政を中心にどこまで強制力を持って医師を確保できるかが課題」と話しました。

このほか交流会では、鹿行救急隊の協力のもと人体模型を使った救命処置の実演や理学療法士による健康体操、市民コーラスによる合唱を行いました。



## 健康教室



患者、家族の健康の保持・増進および在宅ケアの充実、予防から治療そして在宅に至るまで幅広い分野での健康教室の実施を目的に2012年に健康管理委員会が発足しました。

住民への情報提供・発信から徐々に住民の方の関心度も高まり、健康教室への参加が増えてきてます。

今年度4回目の健康教室は、「咳と気管支喘息」について呼吸器内科 高部先生に肺活量検査など実技を含めた講義を行っていただきました。講義後、多数の質疑応答があり、有意義な健康教室を開催することができました。

今後も皆様の意見を取り入れながら、健康教室を継続していきたいと思っております。

健康管理委員会

**第5回 健康教室案内**  
**腰痛体操をしよう!**

慢性的な腰痛、ひざの痛みなどは日常生活に負担がかかってしまいやっかいなものです。そんな負担を改善してみませんか？一緒にからだを動かしてみよう。

講師：理学療法士 中崎 正博先生  
日時：2月21日(土) 10時～11時  
場所：なめがた地域総合病院 3階会議室

**参加費無料 予約不要**  
どなたでも参加できますのでお気軽にお越しください  
看護部 健康管理委員会

**平成26年度**  
**健康教室 開催予定表**

第1回 6月21日(土) 終了しました  
第2回 8月16日(土) 終了しました  
第3回 10月18日(土) 終了しました  
第4回 12月20日(土) 終了しました  
第5回 2月21日(土) 腰痛体操をしよう!

場所：なめがた地域総合病院 3階会議室  
時間：10時～11時  
参加費無料 どなたでも参加できます  
詳細は、開催予定前月のポスターをご覧ください  
看護部 健康管理委員会

# なめがた地域総合病院 外来診察表

## 外来診察表 (午前) 平成27年1月1日～

■受付時間 / (平日)8時30分～11時30分 (土)8時30分～11時00分まで ■毎月第2・4土曜日は休診です

科	診察室	月	火	水	木	金	土
内科	1診	石橋(消化器)	湯原(膠原病)	湯原(膠原病)	儘田(神経)	湯原(膠原病)	浅島(膠原病)
	2診	高部(呼吸器内科)	高部(呼吸器内科)	星(循環器予約)	高部(呼吸器内科)	渥美(循環器予約)	湯原(膠原病)
	3診	秋山(循環器予約)	小田(総合)		第1・3神山 第2・4今井 (糖・内分泌予約)	小田(総合)	小田(総合)
	4診	栗田(血液)		浅島(膠原病)			石橋(消化器)
	5診						
小児	1診	土浦協同病院より	筑波大				
	2診	太田(予約)	太田(予約)	太田	太田	福島	太田
	3診						
外科	1診	滝口	李・飯塚(交替)	飯塚	平沼	飯塚	飯塚
	2診	李		李	李		
脳外	1診	大木	田畑	武井	田畑	田畑	田畑
	2診		大木		武井	大木	
整形	1診	亀田	亀田	亀田	交代制	植村(予約のみ)	亀田
	2診	江藤	江藤	江藤	江藤		江藤
婦人	1診	土浦協同病院より	大久保			横田	
皮膚	1診	岸本	岸本	岸本		岸本	岸本
泌尿器	1診		酒井			酒井	酒井
眼科	1診		浅野	浅野第2・4・5のみ	10:30 まで	浅野	浅野
	2診	井口	井口	井口		井口	浅野
耳鼻	1診		谷		田淵		
ペイン	1診	藤井			藤井		禁煙外来(予約制)
透析	午前	湯原	永井	石橋	小田	森戸	1・3・5 高部 (第2・4) oncall
	午後	高部		植田/石橋		小田	

## 外来診察表 (午後)

科	診察室	月	火	水	木	金
内科	1診	予約(消化器)石橋				
	3診				予約(神経)儘田	
	4診					
外科	2診				小児外科(5/15～)	
整形	1診			予約(脊・スポ)第2・4		
眼科	1診	予約のみ	予約のみ	予約のみ	予約のみ	予約のみ
皮膚	1診		岸本			
泌尿器	1診			(第2・4)石丸予約のみ		
耳鼻	1診		予約のみ		田淵	

午後(一般外来)

(火)皮 / 14:00～16:00  
 (水)泌 / 13:00～14:30  
 (木)耳 / 13:30～15:30  
 (木)小児外科 / 13:30～16:30

午後(予約)

(水)整 / 14:00～16:00  
 脊椎及び  
 スポーツ外来

## (小児科) 専門外来・乳児健診・予防接種: 予約制 ※午後的一般外来は13:30～15:30受付

	月			火			水			木			金		
	1診	2診	3診	1診	2診	3診	1診	2診	3診	1診	2診	3診	1診	2診	3診
14時		慢性疾患 予防接種 (予約制)			予防接種 (予約制)			予防接種 (予約制)			乳児健診 (予約制)			10-12月 インフルエンザ 予防接種	
15時		一般外来 (太田)			一般外来 (筑波大)			一般外来 (太田)			一般外来 (太田)			一般外来 (太田)	
16時		慢性疾患 予防接種 (予約制)			予防接種 (予約制)						循環器 (予約制)			10-12月 インフルエンザ 予防接種	

## (内視鏡室) 週間予定表

	月	火	水	木	金	土
午前	外科 胃内視鏡 飯塚			内科 胃内視鏡 石橋	内科 胃内視鏡 石橋	外科 胃内視鏡 李
午後	外科 大腸内視鏡 飯塚			内科 大腸内視鏡 土浦より	内科 大腸内視鏡 石橋	